

発 言 通 告 書

令和4年12月15日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 本田精志

次のとおり通告します。

| | | | | |
|---------|-------------------------|----------------------|-----------------------|-------------|
| 発言順位 | 7 | 受領日時 | 12月15日 午後 4時 50分 | 2 枚中 1 枚目 |
| 質問等の方式 | 一問一答方式 | | 一括方式 | 発言時間 約 75 分 |
| 答弁を求める者 | ・市長 ・教育長 ・農業委員会会長 | ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員 | ・公平委員会委員長 ・公営企業管理者 | |

| No. | 件 名 | 発 言 の 要 旨 |
|-----|-------------|--|
| 1 | 野志市政4期目について | (1) 少子化対策と子育て環境の充実の進め方について問う。 (2) 国や県に対してどのような活動を行ってきたのか。 また、4期目のベテラン政治家として厚みのある活動を行うことについて問う。 |
| 2 | 本市の教育について | (1) 教育長が進める本市の教育について (2) 本市の特色ある学校づくりについて (3) 本市のコミュニティ・スクール移行について ① 移行に向けた現状と課題等についてモデル校を例に問う。 ② 地域学校協働活動推進員が果たすべき役割をどのように認識しているのか問う。 ③ 本市全域がコミュニティ・スクールに移行する時期はいつ頃か明確に問う。 |
| 3 | 子育て支援について | (1) 子育て支援における所得制限についてどのような考えか問う。 (2) 本市の考える理想の児童クラブについて問う。 また、今後の児童クラブの運営をどのように進めていくのか問う。 (3) 子どもの成育支援に取り組んでいけるサードプレイス(第3の居場所)を増やすことについて、どのように取り組んでいくのか問う。 |
| 4 | 避難所運営について | (1) 避難所を開設する際の本市の初動体制について (2) 避難所運営に活用できる災害時ピクトグラム等の作成について (3) 長期化した避難所運営への支援について (4) 避難所運営における地元住民との連携に向けた取組状況について |

| No. | 件 名 | 発 言 の 要 旨 |
|-----|-----------------------------|---|
| 5 | 松山駅周辺整備における車両基地 跡地利用について | (1) 車両基地跡地利用に関する基本構想について (2) 基本構想策定時からの市民ニーズの変化にどう対応するか問う。 (3) 若者や子どもに特化した拠点を整備することについて |
| 6 | 観光振興への取組について | (1) コロナ禍での観光施策の成果について (2) 松山城等の指定管理について (3) 今後の観光振興に向けた施策について |
| 7 | ごみ処理施設について | (1) 学習の場としてのごみ処理施設の活用について ① 見学や学習会等の受入れ人数について問う。 ② どのような内容の学習を実施しているか問う。 (2) 広域ごみ処理施設の整備方針について |
| 8 | 坂の上の雲のまちづくりについて | (1) 坂の上の雲のまちづくりの基本理念について (2) これまでの取組実績と効果及び課題について (3) 「ふるさと松山学」や「時代を切り拓いた先人たち」等、地域の先人や歴史、文化などをまちづくりに生かすことについて (4) 正岡子規の「散策集」を活用し、地域間の回遊性を高める取組について |